

令和6年度 第5回 朝日丘地域会議 会議録

■日 時 令和6年9月12日(木) 午後6時30分～7時45分

■場 所 朝日丘交流館 2階 21会議室

■出席者 <委 員> 大岩 高也 春日井 輝政 北垣 啓子
都築 正孝 永田 達也 縄村 恵子
日高 克二 深井 弘司 塩谷 耕一
永山 哲 鈴木 哲也
<事務局> 杉浦 智文(挙母事務所長) 塚田 征弘(地域支援課 担当長)
田中 和香(地域支援課 書記)

■欠席者 <委 員> 北村 親樹 日高 博憲 山本 チエ子

■次 第
1 開会
2 会長あいさつ
3 朝日丘の地域課題について(協議)
(1) 課題の共有・選定
(2) 視点ごとのできること
4 その他

■議 事(要約)

3 朝日丘の地域課題について

(1) 2グループに分かれ、第3回の際に配布した「課題集約シート」の内容をグループ内で発表し、前回までの協議内容を踏まえて、地域会議として取り組むべき課題にその課題の現状と合わせ、優先順位をつけ、発表した。

<Aグループ>

○防災の仕組み

- ・食料や水などの備蓄の不足。
- ・コンビニと連携する等の共助の仕組みづくりがない。
- ・避難所が遠い(高齢者が歩くには大変)

○高齢者が利用できる公共交通機関がない(交通手段の不足)

- ・根川地区にはバスがなく、駅も歩くには少し遠い。
- ・病院等へ行くにもタクシーはすぐ来ず、気軽に使える移動手段がない。

○子ども食堂の支援体制の不備

- ・ボランティア活動であるため費用の持ち出し。
- ・不登校児童への支援を行う団体もある。
- ・自治区で異なるが、自治区からの金銭的な支援がない。

<Bグループ>

○環境整備(緑地)

- ・土地の所有者等が不明のため、自治区で行う環境美化の場所がわかりづらい。
- ・積極的な参加者を頼りにしているため、参加する人が少なく、全体的な意識向上を図りたい。

- ・中学生ボランティアが参加している自治区もあるため、輪を広げていくと良い。

○交通関係

- ・公共交通機関が少ない。(カーシェアリングの実施)
- ・生活道路を通勤路とする人も多く、危険が増加。
- ・道路の勾配やがたつきが、シニアカーや杖をついた高齢者には危険。

今回は課題の選定と（２）視点ごとのできること、までは進まず、取り組むべき課題をより深掘りしてから絞り込みを行っていくこととした。

4 その他

地方自治について授業で取り組んでいる朝日丘中学校３年生が、地域の中で自分たちができることについて考えており、委員に発表を聞いてほしいという話があることを説明した。具体的な日時や内容が決まり次第、日程調整をしていくこととした。

(終了)